

ラウンジ



石井さん

夢を与える側

▽:「小学6年生で田中角栄氏の『日本列島改造論』を読破した」というのは、サンシン電気(東京都練馬区)社長の石井宏宗さん。同著の復刻版発売を聞き、思い出話に花

が咲く。

▽:「雄大な構想力に夢やロマンを感じた」という。石井少年は、東京・目黒の田中氏の私邸を訪ねるほど感銘を受け、「田中氏に近いモノを父に感じたことも大きかった」。

▽:電子部品商社のサンシン電気の前身は、父が興した新東電気。同社の倒産を乗り越えて現在がある。「人間万事塞翁が馬。捉え方一つだ」と話す石井さん、今は夢を与える側だ。